

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)南野田介護付有料老人ホーム新築工事	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市東区南野田329番2-330番1の1の一部-330番2-330番4-439番12	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店、病院、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2020年8月28日
敷地面積	1,315㎡	作成者	辻本 敏郎
建築面積	851㎡	確認日	20120年9月1日
延床面積	2,367㎡	確認者	辻 光治



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 2.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
利用者に配慮し、F☆☆☆を使用している。主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。	特になし。	
Q1 室内環境 共用部分: 2.5% ≤ [昼光率]。宿泊部分: 1.25% ≤ [昼光率]。JIS・JAS規格のF☆☆☆をほぼ全面的に採用している。自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上。	Q2 サービス性能 個室10㎡/床。床: 長尺塩ビシート → 20年、壁: ビニルクロス貼 → 20年、天井: ビニルクロス貼 → 30年。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー [BPI]m = 0.84。 [BEI][BEI]m = 1.07。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、省水型機器(節水型便器など)などを用いている。LGS使用している。ODP=0かつGWPが低い発泡剤(GWP(100年値)が1以下)を用いた断熱材等を使用している。	LR3 敷地外環境 特になし。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)南野田介護付有料老人ホーム 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市東区南野田329番2・330番1の一部・330番2・330番4・439番12	0.7	B-
	主用途/延床面積	物販店 / 2,367.34 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●
エネルギー削減	1	● ● ● ● ●
建物の断熱性	5	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	2.5	3	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	3	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		3.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	1	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		1.3
建物の断熱性	評価項目	スコア	5	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		4.6
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	3	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		3.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	3.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	—	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	